夕刊
新京日日新聞
定價 一部金三錢 一箇月金八十錢 郵稅 一箇月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河集忠 編輯人 松本啓二郎 印刷人 谷一郎

新債二億五千萬圓の發行條件如何

本格的低金利時代に處する大藏、日銀の協議注目

【東京廿日發國通】本格的の低金利を反映して既發公債の

＝市價＝

は依然强調を續け四分利は額面を突破してゐるので政府が九月上旬頃發行する新公債二億五千萬圓の發行條件が何れに落ち行くであらうか市場では益々興味を深くしてゐるが、大藏省事務當局でも今回の發行條件に就いては市場相場を基準とすべきや乃至將來の公債政策を主として考慮すべきやに依つて甚だしき條件の相異があるので全く氣迷ひの狀態となり、一案に決し兼ね、數案を作製し高橋藏相の裁斷を求めることゝなつてゐるが、藏相自身の意向としては第一案四分利で發行價格額面以內、期限廿五年見當第二案四分五厘で、額面發行期限四十年見當の二案を妥當とし二案の何れかを採用するやは既發公債の償還計畫その他を考慮して事務當局及び

＝日銀＝

の間で協議決定せしめんとするものゝ如くである、即ちその理由としては

一、今日の低金利は本格的のものであるが將來此の低金利の波に乘つて產業が興り事業資金の需要が多くなると金利は昂騰するものと思はれ、斯かる際發行すべき公債を再び舊利率に引き戾すが如きは嚴に避けねばならぬ

一、巨額の公債を發行せねばならぬ時新規公債の相場が發行條件より不利となる如き事あらば將來の發行計畫に支障を來す事實等である

內地紡績會社の大手筋

纎維工業全般に進出し來る

【東京廿日發國通】從來棉紡績を中心に發達して來た內地紡績會社が最近漸次其の經營を綿紡以外の方面に伸さんとしてゐるのは注目すべき現象で殊に資力豐かなる大紡績の觸手は纎維工業の全部門に亘つて殆んど餘すところ無き迄に擴つた、斯くして大紡績は今や紡績會社と謂はんより廣く纎維會社と稱すべき實質を具備せんとしてゐる、即ち大紡績としても鐘紡が綿紡製絲、絹紡は元より人絹羊毛への進出計畫を具體化しつゝあり東洋紡績又人絹織物、羊毛の分野に割込まんとしており、大日本紡績にあつても從來の紡績、絹紡等に加へ毛織人絹織、ステープル、ファイバー等に新展開を試みんとしおかり、この外關係方面では日淸紡績が傍系日淸レイヨンを創設しており、富士紡が再製絹糸其他への進出を明して ゐる、而して右情勢は毛織專門の中山會社に威壓を與へてゐる

東拓新京支店設置の件認可下る

貸出利率從來の九分五厘を八分八厘に低下す

東拓の積極的滿洲進出は昨年以來計畫され過般高山總裁の來滿によつていよ〳〵その具体案が纏せられてゐたが去る十五日附新京へ支店設置の件が政府の認可を得決定したこれと共に從來の滿洲における貸出にもいよ〳〵積極的な方法をとることゝなり、從來九分五厘の利率を八分八厘に引きさげ日滿人の別なく積極的貸出を行ふことゝなり今後東拓の滿洲各地における活躍は各方面から期待されてゐる、なほ同新京支店長は渡邊現滿洲最高駐在員が榮轉近く建築さるべき新支店事務所の竣工と共に內容の充實を行ふことゝなつてゐる

大藏省查定方針

本年度豫算標準に決す

增稅問題更に擡頭

【東京廿日發國通】明年度豫算編成に關する大藏省主計局と各省との折衝は目下進行中なるが本月中に說明を終り來月早々本格的に查定を開始する事となつた、本年は大演習が例年より早いから十月までに查定を終り閣議へ付議する而して財政の現狀歲入は激減し半を公債に仰ぐ狀態であるから大藏省では如何なる緊急費とても後年度、財政の考慮なくして容認し得ず財政確立を豫算編成の目標とする從つて當初の查定額は本年の豫算を越えぬ見込みである增稅問題で軍部當局は全面的財政改正不可能ならば部分的改正をせよと主張して居り豫算編成の進むに從ひ增稅論起らん

ミゾリー州も禁酒法廢止斷行

【セントルイス十九日發國通】ミゾリー州では禁酒法廢止に關する投票を行つた結果、市部郡部を問はず廢止贊成投票が壓倒的多數を占め、こゝに同州も後れ走せながら既に禁酒廢止を斷行した二十一州と共に禁酒法廢止州の仲間入りをすることゝなつた

貿易民間代表更にアフリカへ

【東京二十日發國通】日本商品の新市場を求めて五大都市から選ばれた民間貿易代表は既報の如く中米南米に近く出發するが、これと共に更にアフリカへも七名の貿易代表が派遣されることになり、エヂプト、モロッコ、佛領カナリヤ島、ベルギーコンゴー、葡領アンゴラ、南阿聯邦の各地に赴き、日本商品を携へ各地で見本市を開き宣傳に當る事となつたアフリカ行の一行は九月七日榛名丸で神戶出帆の豫定である

滿洲國の馬政に就て

滿洲國軍政部顧問 騎兵大佐 濱田陽兒

滿蒙は世界屈指の馬產地で從て又馬の利用地でありまして馬の數大約二百數十萬頭之に驢騾を合算致しますると三百萬頭を超へると謂はれて居ます、蓋し廣茅七萬七千里方の領土の大部は平坦なる原野でありまして良草亦豐富で大氣は乾燥し馬に適し又馬を要する偉大なる地域であるからであります、從て馬の利用亦洵に盛なるものがあります、之を軍用より見ますれば古來馬上天下に呼號したる英雄の歷史より現今に至るまで軍隊の半以上は騎兵でありまして何千或は何萬と纏つた騎兵を今日始めて滿洲に見る人も多いことゝ思はれる景況であり

時には乘馬が軍隊の食料となることもあります、又產業上に於ける馬は動力として或は地方の補助者として此大原野の開發に既往も將來も至大の役割を持つものであることは言を俟ちません、農夫が馬牛數頭を操縱し畑に耕して居るのは一つの風情である

▲……▼

更に交通運搬の方面に於きましては所謂南船北馬の字義其儘で鐵道以外の陸上の交通は一に馬に依るのであります、トラックも今の處大都市に限り、其大都市すら乘用馬車の來往織るが如くでありまして是亦滿洲名物の一つでありまず、將來道路の狀況面目一新を來たさぬ限り、又一新しましても文化が進み物の動きの增す限り、馬の活動領域は廣大なものでありませう、其他馬の身体皮膚の化製利用も剩す處なく先づ馬の利用方面に於ては他國に決して劣らぬところでありませう

▲……▼

滿蒙の馬は元來アラビア方面より東漸移動したもので種族は相同しとの說を承ります大陸の奧部で高原相通し其間に馬群が連續存在する點から考へまして有力なる說であらうと思はれます現代の滿蒙馬は一面大體に於てアラブ馬に似た點もあります、卽ち小型で野性に富む所などであります。然し同時に又幾百千年の變遷を重ね來りて今日は雜多な類別を加へなければならぬ樣な差異も見るのでありますが其の主なる原因と考へらるのは露領西伯利馬の改良、卽ちトロッター、アングルアラブ等に依る改良の余響自ら國境を超へて居るものもあり中には一度試みられたりと云ふ西伯利に於ける產種の侵入して居る形跡も認められます元來國境が陸續きでありますから西伯利馬も北滿馬も血液がそう變る譯ではないであります。明治年代露國が計畫的に行ひました東支沿線の改良は今日比較的大型な馬を北滿に遺したと共に黑龍江省側軍憲を騙りて同樣の改良熱を繼承せしめて居た樣でありまず、現在も哈爾賓には五尺何寸の堂々たるトロッターかソルキーに依る競馬を盛行しヌロンドイルにはトロッターの外アングルアラブ型の良馬を產出し齊々哈爾附近にも頗る大きな露領產種馬が一匹萬圓種付料何百圓と稱して居ります

▲……▼

南滿洲に於きましては大正年代より關東廳及滿鐵が帝國の方針によりて凡有困難を冒して滿蒙馬の改良を畫策し一部の實行に努めて居られる事實は或は著聞して居ないかと思はれますが其成果は着々擧つて居りまして公主嶺以南の滿鐵沿線及關東州に於て日本產馬及印度方面より得たるアラブ種馬を以て一方では試驗を行ひつゝ、一方では種付改良の實行に取りかかり既に數年を經て產駒の成績も大いに見るべきものあるに至つて居ります、何分局限せられた地域の事であつて數量的には大でありませぬ、けれども所謂生命線確保の重要事業でありますのみならず、之に依つて改良の利益を如實に南滿洲に普及せしめ改良技能上の確信を得せしめました事は多大でありまして滿蒙の馬事を考へると何人もこの努力と成果とに感謝を禁じ得ないことゝ存じます

珠玉を碎く（九十四）

吉井勇 作　（高根秀浩畫）

禁無斷上映上演

多の湖の宿（十一）

さう聞かれると香山は、京子の酒癖のあんまり好くないのを知つてゐるので、困つたやうに苦笑ひをしながら、

「あゝ、二人とも醉つちまつちやあ困るよ」

「さうでせう。だからあたし留めたの」

京子はもう大分醉つてゐる目に媚を湛へて、

「だから松本さん、もう少しこゝにゐて下さいよ。ねえ、いゝでせう、そんなに私達を嫌はないだつて……。あたし別段あなたを取つて食はうなんて言ひませんよ」

「えゝ、まあ兎に角この手を放して下さい」

英一はさう言つて邪慳く振られてゐる手を振り放さうとしたが、さうなると京子は意地になつたやうに放さなかつた。

「厭……。あたし放さないわ」

「困るなあ。笹沼君、何うかして契れたまへ」

英一は殆ど悲鳴のやうな叫び聲を上げた。と、京子は色つぽい目付でぢつと英一の顏を睨んで、

「厭ね、あなたは……。人の名前を呼ぶなんて……。あたしはあなたの口から、こゝにゐるつて言葉を聞かないうちは放さないわ」

「ゐますよ、ゐますよ、ゐるから放して下さい」

「さう……。きつとね」

「えゝ、ほんとにゐるから放して下さい」

「えゝ、ゐるなら放すわ」

京子はさう言つてやつと英一の手から自分の手を放した。

さも疲れたやうにぐつたり卓に寄りかゝつて、飲みかけのウヰスキイタンサンを一息にぐつと飲み乾してしまつた。

「はゝゝゝ、到頭引き留められてしまひましたね」

さう笹沼から言はれると、英一はむしろ眞面な調子で、

「えゝ、何うもかういふ人に會つちやあ敵はないや。仕方がない。ゐるとなつたら僕だつて大いに飲みますよ」

と言つて前に置いてあつたコップを取つた。

京子は英一が殘つてゐるといふことになると、何だか自分が勝子に勝つたやうな氣がして、急に嬉しくなつて燥ぎ出した。

「さあ、これから何かして遊びませうよ」

京子がさう言ふとさつきから待ちかねてゐたやうに笹沼は、先きに立ちになつて騷ぎ始めた。そのうちその土地の藝者が三四人、座敷に現はれて來て、香山の常磐津、笹沼の義太夫と踊、鈴子の淸元と歌澤、照子の長唄、京子の仕舞、――さう言つたものが交る交る唄はれたり踊られたりしたが、しかし英一だけは何となく心が沈んで、みんなと一緒になつて騷げなかつた。何だか寂しくなつてるやうで寂しかつた。

「何かおやんなさいよ。松本さん、あなたは長唄をおやりになるつていふんぢやないの」

京子はさう言つて執拗く英一を責めた。そしてだん〳〵醉つて來ると、香山がそこにゐることも忘れてゐるのではないかと思ふほど露骨に、隙に乘れたり手を握つたりして、誘惑的な媚態を見せた。

英一も最初のうちは、一人で溜息に醉つて、きつと寂しく泣いてゐるに違ひない鞠子のことを思ふと何だか一時も早く歸つて慰めてやりたい心持はかりしてゐたが、そのうちだん〳〵醉つて來るにつれて、京子のかういつた媚態に魅惑を感じ始めて來た。

英一は何だか自分自身が不思議な心魅にあるもの〳〵やうに醉つてしまつた。

「いやあよ。そんなに飲ましちやあ……」

「ひどいわ、あたし……」

「あら、髪が亂れるぢやありませんか」

こんな時も英一には幻しの影であつた。

帝國の方針を體し日滿共存の確立に協力
我等が三位一体の主菱刈大將着連、聲明書を發す

〔大連二十日發國通〕菱刈大將は着連後直ちに左の如き聲明を發表した

聲明書

不肖隆　大命を拜し故武藤元帥の後を享け茲に久しく滿洲の地を踏むに方り廣く全滿の人士に告ぐ

惟ふに滿洲國の建國成りて既に一年有餘創業の鴻圖將に緒に就き王道立國の基礎益々鞏固を加へ極東の黎明愈々瞭かにして聽て全滿に及ぼさんとするの徵あり、帝國曩に承認を斷行し日滿議定書に依りて兩國永遠不可分の關係を律し特に帝國は本方針貫徹の爲國運を賭せんとするの至難をも敢へて回避することなく遂に國際聯盟と袂を別ち、畏多くも詔勅の煥發を見るに至りたるは今尙天下の耳目に新たなるところなり、滿洲國亦深く帝國の態度と故元帥の至誠とに親倚し共に相俟ちて兩國の關係は將に豫期の如き進展を見つつあり、本職の在任する故より帝國の方針を體し併せて特に滿洲國國交の堅實なる發達と日滿共存の永遠なる確立とに滿腹の支援と協力とを捧げんとするにあり、此の施策經綸の大綱に至りては悉く前任武藤元帥の行へるところを踏襲すべし全滿の人士宜しく意を安んじ故元帥への所懷と信賴とを直ちに移して以つて本職に至るべく本職亦勇往以つて大任の爲粉骨碎身し敢て重責を辱しめることなきを期せんとす

茲に聲明す

昭和八年八月二十日

關東軍司令官　駐滿特命全權大使　關東長官　陸軍大將　菱刈隆

菱刈關東長官 旅順の官邸に入る

〔大連廿日發國通〕菱刈關東長官は岡村參謀副長以下各隨員を伴ひ廿日午前八時四十分大連發、憲兵、警察官の前驅後衛沿道の嚴重なる警戒裡に旅大道路を一路旅順に向ひ、同九時四十五分長官々邸に入つた

この日旅順では各戶國旗を掲揚、矢野大尉の指揮する重砲兵隊、在鄕軍人、各學校生徒並びに關東廳員、官民一同昭和園前より官邸迄堵列歡迎をなし、長官は一々擧手の禮を以てこれに答へた、司令官は正午より安藤、津田兩司令官並びに關東廳高等官三十名を招じて午餐會を催した

菱刈大將 昨朝八時大連着

〔大連二十日發國通〕五十萬在滿同胞と三千萬滿洲國民々衆より大なる『希望』を以つてその着任を待たれた關東軍司令官、駐滿全權大使、關東長官菱刈大將は二十日午前八時入港のうすりい丸にて岡村參謀副長、谷參事官、藤原秘書官を隨へ着連、滿洲にその輝かしき第一歩を印し、別項の如き聲明書を發した、これより先、埠頭には安藤旅順要塞司令官、小坂內務局長、三谷池民政處長、沐、八田滿鐵正副總裁、滿洲側より羅振玉、張燕卿二氏その他旅大官民各學校生徒は埠頭ベランダより事務所前棧橋に堵列し三萬余に上る、菱刈大將は運輸部大連支部長先導で八時十分上陸歡迎者に一々鄭寧なる挨拶を交しつつ待合室貴賓室に入り官民の挨拶を受けた後八時四十分自動車にて學生團体より起る『萬歲』の聲に送られ旅順長官々邸に向つた

マルテル前駐日佛大使歸國

〔東京廿日發國通〕在東京外交團長であつた佛國大使マルテル氏は佛領シリヤ高等辯務官に任命されたので廿日午後一時夫人同伴來京、重光次官芳澤前外相等の見送りを受け歸國の途に就いた

獨逸資本の各種工場が どんどん支那に出來る

〔東京廿日發國通〕外務省着電に依れば獨逸新聞ベルリナー、タゲブラット紙は獨逸が支那で各種產業に關與し各種工場を設立するとの計畫を報導して居る

一、硫安工場設立計畫（資本金五千百萬銀弗その中七百萬弗は英國帝國化學會社獨逸の窒素工業會社が出資する生產能率硫安二十萬噸、硫酸五萬噸）

一、揚子江流域に製鐵所設立計畫し獨逸の鑛山會社の計畫により最初金融は英國の團匪賠償金を基礎とする公債發行が計畫されたが失敗に終り獨逸政府と交涉の結果資本金四千萬弗を獨逸側で金融引受りをなし支那は擔保として炭田を提供する

一、江西省にタングステン採鑛計畫、資本金六百萬銀弗、獨逸側で債券發行金融して營業收益から償還する

一、シーメンス會社、支那政府間に海州灣の築港に百萬銀弗の工事契約

一、河北省通州に兵器工廠設立に關し獨逸側から具体案が提示されて居る

谷參事官 今夕鳩で着京

〔大連廿日發國通〕菱刈新大使と共に着任した谷大使館參事官は、ヤマトホテルに投宿したが、二十一日午前九時ハトで菱刈大將に先立ち新京に向ふこととなつた

フ駐日大使後任 デルクゼン現駐ソ大使

〔ベルリン十九日發國通〕獨逸の駐日大使フオレッチ氏の後任として現駐ソ大使フオンデルクゼン氏は十九日フオレッチ氏の後任として駐日大使として任命されることに確定した、尙デルクゼン氏の後任には獨逸軍縮首席全權現トルコ駐剳大使ナドルニー氏が任命された

牧野內府 辭意を固む

〔東京廿日發國通〕牧野內府は今春宮內大臣更迭の際辭意を洩したが西園寺公其の他宮中方面からの切なる懇望あり一先づ辭意を保留し兎も角最後の御奉公の決意を以て引續き側近に奉仕して來たが、最近に至り軍法會議に於る五・一五事件被告の陳述內容に依り軍部の一部には牧野內府に對し反感を懷いてゐる者多きを痛感し、同時に右の軍法會議開始以來內府の更迭問題が又復世上に云々されてゐると云ふ有樣で、牧野伯としては自己の奉公の至誠が稍々もすれば世上一部に誤解されんとする事甚だしく心痛すると共に側近に奉仕する重職にある身として長多い事であり、且自身の健康も餘り香しく無い等の理由の爲內府は再び辭任に傾き辭意頗る強くそれとなく後任の選定に頭を惱してゐると

絹製洋服米人に初見參

〔シカゴ十九日發國通〕目下盛況を極めてゐるシカゴの進步の世紀大博覽會は日本生糸デーを催し、日本中央蠶糸會は種々の絹布特に男子洋服用のものを正式に米人に紹介した、尙最新流行の男女洋服の品評會が催されたが、日本の布地を用ひ作つた洋服が斷然異彩を放ち頗る好評を博した

米の極東關心と內田外交の方策如何

〔東京廿日發國通〕アメリカが產業復興の完成等國內問題が一段落を告げ十月上旬戰債問題の目鼻がついた後、極東方面に關心を向け得る狀態に立ち至つた際ルーズヴェルト氏が如何なる態度で我に臨むかは頗る注目されてゐるが、內田外相は主管當局と協議の上、對米政策を左の點に置き日米親善に努力する方針である

一、軍縮問題、ワシントン、ロンドン條約の改訂が我國防上必要なる理由を平和手段にてアメリカ國民に印象付ける

一、滿洲問題、その獨立は事實問題として不問に付し、米滿通商の增進に依り承認とは別に對滿親善を期待する

一、日米仲裁々判條約に對する輿論の擡頭を期待し、アメリカ側で積極的に出て來る場合可及的に實現を圖る

と尙ほ西部方面の移民法改正運動に就いては日米親近の證左として外務當局は之れを歡迎してゐる

而して今回の國策協定問題に關し黨外出身の一部閣僚中には今更抽象的基本國策についても協定するの必要もなく又協定が成立しても實際的效果を擧げるか否かに就き疑念を懷く者がないでもないが積極的な反對意見ではないから首相が是なりとする信ずる範圍內での協定なら大體支障なく成立するものと觀てゐる

首相、鈴木總裁 愈よ二十三日會見
協定不成立を慮り 國策大綱には觸れぬ模樣

〔東京廿日發國通〕鳩山文相の割策した國策協定の爲の齋藤、鈴木兩氏の會見は十九日齋藤首相の高橋藏相訪問で筋書通り行はれることに決定したが鳴物入りの會見も當初から民政黨がやきもきした程の事なく所謂精神的握手に止まるに至つた、從つて廿三日の會見では全く國策大綱には觸れず、單に兩者の握手と云ふ所に止まる模樣で今後の政府の政策に特に新しい物が現はれると云ふ期待は全く裏切られた、之に關し、高橋藏相は精神的結合さへあれば政策協定等大した問題ではないと語つて居る、齋藤首相は又一度や二度の會見では何事も極まるものではない、要するに鈴木さんの意見を充分聽取して肝膽相照すことが第一目的だ、若槻さんとは鈴木さんと會つてから後お目にかかる、民政黨の方は既に言明した樣に主義主張に於て政府の政策と全く一致を見て居るので、若槻さんと會つて鈴木さんとの會見の模樣を話すればそれでよいと語つて居る

意なき意見の交換をなす機會を作らんとするものと如くである

首相談 國策協定に就き

〔葉山廿日發國通〕齋藤首相は週末靜養を兼ね高橋藏相を訪問の爲十九日夕刻葉山の一色莊に入り、直ちに同じく葉山に在る高橋藏相を訪ひ、十四日鳩山文相との會見に依り無任所問題より一轉して國策協定に至つた經過及びこれに關する各般の事情に就き諒解を求むると共に藏相の意見を聽取したが、左の如く語つた

鈴木さんにお目にかかるのは大体廿三日頃と思つてゐる、若槻さんの意見は新聞でも拜見した通り極めて明瞭に公表されてゐるので鈴木さんとの會見後直ちに會ふかどうかは未だ考へてはゐないが何れ成る可く近いうちにお會ひしてお話する心算だ、國策の細目に亘つて話し合ふのではなく此の非常時に際してどうしても擧國一致してやらねばならぬ國防、財政、外交等の重大國策について相談し、其の根本的對策を樹てるので之は鈴木さんと會見しさへすれば御互に國家について心配し合つてゐることは同じなのだと思ふから世間では色々喧しく言ふが、そんなに難かしいことではないと思ふ、無任所大臣問題については兩黨總裁にその希望が無いのだからもう問題にならないと思ふ、その代りに國策審議會のやうなものを作つたら如何かと言ふ進言をする者もあるが之は兩黨と話し合が出來た上で考慮すればよいのだ、今そんな事は全然考へて居らぬ

政府の態度 依然消極的

〔東京廿一日發國通〕政府首腦部の國策協定に對する態度は依然として積極的に出でず總べて受身となつて政友會の辭に應じて起つと云つた程度で最初から深入りを避けてゐる、隨つて首相と鈴木氏の會見は細かい綱目に亘る政策問題には觸れず國防、外交、財政經濟、思想等の基本國策に關する所見の一致程度で協定が成立すれば協定し、同時に民政側とも同樣の意味に於ける協定を行ふべく若槻氏と會見し其後は所謂肝膽相照らすの精神的結合に重點を置き屢々首相と鈴木、若槻兩氏が會見して最高國策確立に[illegible]

國策協定に曙光
無任所の代りに國策審議會 安達總裁も委員に

〔東京二十一日發國通〕國策協定問題は一時懸念された鈴木總裁の『意向』が漸次大綱的政策協定に傾きつつあることが明瞭になつたので近く政府と政友會との間に於て圓滿に協定が成立するものと觀られるに至つたが國策協定成立後之を效果的ならしめる爲と具体化する必要上無任所大臣問題が再燃するものと觀られて居る、目下の處では國策協定と無任所大臣の熱心なる提唱者高橋藏相の意中では未だ無任所大臣問題は解消せざるものと觀られて居る模樣である、然し國策協定が成立して政民兩黨が絕對的に現內閣を支持して國策遂行に邁進することになれば、無任所大臣として鈴木、若槻兩總裁をして入閣せしめる必要と理由が薄らぐ譯であり、樞府方面にも國策協定成立後の無任所大臣設置には相當難色があるが、之が實現困難なりと結局第二段の策として國策審議會が設置される事になる『模樣』である、而して國策審議會には兩黨總裁のみならず安達國民同盟總裁をも委員として首相の諮問機關たらしめんとするとの說もある

政府、政民兩黨 三者同意向に
協定成立と政府樂觀

〔東京二十日發國通〕國策協定問題に關し各閣僚は總理の意圖を諒として居り、二十二日の閣議に於ても一二より參考的意見の開陳を見ても結局異議無く承認と見らる、總理としては具体策に觸れるを避け大乘的見地に立つて重要國策協定に止める意向だが政府兩黨もその意向であり、一二回の會見で協定成立と政府は樂觀してゐる

首相の出樣では 第一回會見 紛糾せん

〔東京廿日發國通〕政友首腦部では齋藤總理、鈴木總裁の會見に關し協議中であるが、國家非常の際誠意を以て之に當り、殊更具体案を出し、無理難題を吹きかけぬが齋藤總理や高橋藏相の云ふ如き漠然たる協定なら無意味である、先に發表せる三大指導精神と十大政綱の範圍內で協定せんとして居り、此の點に就き政府、政友の間に向は懸隔あり鈴木總裁も齋藤總理の心事に疑惑を有して居り、反撥的に政策協定無用と云ふかも知れないが孰れにしても第一回會見後直ちに長老會議を開き今後の方針を協議するが、勝出主計、山本悌二郎氏等は強硬意見故齋藤總理の出方に依つては事態の紛糾を免れぬであらう

若槻總裁も 廿四日首相と會見

〔東京二十日發國通〕民政黨では政府より若槻總裁に會見申込あり次弟松田總務より伊豆伊東の若槻總裁に打電し、歸京を求め若槻氏は二十二日歸京し、永井拓相より模樣を聽取、二十四日會見するが、同黨幹部は具体策に觸れぬ限り國策協定に贊成だ、尤も我黨は現內閣の成立以來この考へで政府援助をなし來つたにすぎぬと語つて居る

バソ聯國立銀行理事 北鐵交涉財政專門委員に任命

〔モスクワ十九日發國通〕目下東京で進行中の北鐵賣却交涉の財政專門委員として新たにソ聯國立銀行理事バリシュコフ氏が追加任命され、同氏は十九日モスクワ發東京に向け出發した

北鐵土地課長 東京に向ふ

北鐵管理局土地課長クヅチツオフ、スラバン、イワノウイツチ氏は一昨十九日午後新京通過大連經由東京に向つたが右はハルビンに於る監事會及び理事會の全体會議の狀況及び滿洲國側の態度をソ聯代表に通達し併せて滿ソ會商の經過をハルビンソ聯側に連絡する爲である

その日く

□ 三位一体の主菱刈大將着連、儼として動かざる我が對滿方針や堅し

□ 重要諸案を議了、全滿司法會議終る、かくて治外法權の撤廢へ

□ 東拓の貸出利率低下、低金利時代の影響のみは決してない眞な對滿方針を語るもの

□ 元軍司令部雇員藝妓と馳落ち非常時に背くもの

人事

▲熙財政部總長二十日正午來京
▲廣瀨中將（第一〇師團長）二十日午後三時二十五分來京
▲久米田貴族院議員二十日午後三時三十五分來京
▲臧民政部總長二十日午後七時五十分來京
▲謝外交部總長同上
▲橋本少將（前關東軍憲兵隊司令官）二十一日午前九時內地へ

團体

▲日滿教育會團七十五名二十一日午前八時四十分ハルビンへ
▲京都府立教育會團十二名二十一日午後三時三十五分來京
▲間組旅行團二十四名二十一日午前八時來京同八時四十分ハルビンへ
▲扶林中學生三十名二十一日午後七時五十分來京

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 一七片一六分一三
同 遠限 一七片一六分一五
紐育銀塊 三五仙八分七
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 休會
アナゴンダ株 休會

▲棉花

●米棉

限月	値
現物	九仙三五
十月限	九仙四〇
十二月限	九仙六一
一月限	九仙七四
三月限	九仙九〇
五月限	十仙〇五
七月限	十仙一九

▲上海標金

本寄	[illegible]
歩値	[illegible]

▲大連金鈔票

現物	[illegible]
八月二十限	[illegible]
九月二十日限	[illegible]
寄付	[illegible]
歩値	[illegible]

各地市場

▲大阪三品

限月	
當限	[illegible]
九月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十一月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
先限	[illegible]
引	[illegible]
止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
出來	[illegible]

▲大阪株式

銘柄	
株新	[illegible]
新東	[illegible]
紡新	[illegible]
大大新	[illegible]
同	[illegible]

▲同短期

銘柄	
大新	[illegible]
鐘新	[illegible]
東新	[illegible]

新京市況

品目	値	出來高
特產現物 大豆	[illegible]	六車
高粱	[illegible]	四車
先物 大豆十一月限 寄	[illegible]	一車

錢鈔	
鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
大洋對鈔票	[illegible]

元軍司令部の雇員 藝妓と驅落ち
金故に逢瀨も思ふ儘ならず 或は死出の旅へか

市内三笠町料亭曾我廼家抱藝妓、久丸事前田イチ(二〇)は情夫元軍司令部工務係安藤保(二八)と去る十八日手に手を『携へ』戀の道行きと何れかへ姿を晦まして居るのを同日午前十一時頃雇見樓主田中氏は二十一日新京署へ捜索願を提出した、右久丸は昭和廿年前借六百圓五年間の契約で同料亭に抱へられてゐたもので前記安藤は約二ケ月前より足繁く通ひつめ末は夫婦と結ぶ誓も固く二人は人目をしのぶ樂しい逢瀨を重ねて居たが然し金故に身の自由を縛られて居る藝妓稼業の悲しさにはやる心も如何にせん遂に最後の手段に訴へ逃走したのであるが久丸を大切にして居て呉れと話した事實もあり或は内地方面に逃走したのではないかとも判斷されてゐるが心中の恐れあり樓主は『極度』に心痛してゐる、なほ安藤は妻子ある身でありながら素行不良の爲約一ケ月前馘首され久丸とのドロンもこれで二回目である

市場店員 集金横領逃走

日本橋通市場内鮮魚商和田洋行店員原籍山東省椅縣馬邑村王吉電(三五)は去る十九日主人に無斷で得意先の掛金百廿八圓余を集金横領しハルビン方面に逃走したので新京署司法係では直に手配目下犯人捜索中である

製氷會社は本年中完成か
須鎗氏ら近く來京

さきに大阪長谷川鐵工所須鎗卯吉氏からその筋に申請中の新京製氷會社設立計畫は目下『天然』氷時代の新京にあつて衛生上の見地から一般でも必要視され、當局でも大体許可の方針らしいが肝腎の敷地借入れについては最初入船町に決定してゐたのが同方面は將來新京の中心地となるので、これを變更し、目下地に物色中で、操縱本社との交渉が未だに纏らぬためそのまま今日に至つてゐる發起者側でも是が非でも今年中に間に合はせたいと焦り當の須鎗氏は近日中に來京して各『方面』の諒解を求め可及的迅速に實現に着手することになつたから須鎗氏の奔走によつて同問題も案外早く片付くではないかと見られてゐる

全滿司法會議 終る

全滿司法會議最終日たる第六日は昨日午前八時より司法部に於て開會左の三案を審議可決し午前十一時滿總長閉會辭を述べ、連日に亘る誇員の熱心な討論を感謝し、來賓側より大山法務部長の挨拶あり茲に六日間に亘る第二回全滿司法會議を終了した、昨日の議案左の如し

一、監獄に農場を設ける案
右は監獄に農場を設けて囚人をして農業の實習に當らしめるものである

二、免囚保護案
司法本部並に各高等檢察廳で適切な方法を考慮すものでさして職業紹介等に力を注ぐものである

三、法令解釋の統一案
從來地方司法機關から司法部並に最高法院最高檢察廳に對して法令の解釋について申請があり、解釋の統一は法令運用の緊急事項として今回統一せらるる事となり司法部最高法院、最高檢察廳で近く合議の上で決定統一を見る筈である

尙前日の審議會を經て昨日の會議に上程された投降盜匪赦免案は投降者の所持する自新證書(安業證書)を司法機關で効力を認め得ざる點と、赦免は執政の大權に屬するものである點より否決となつた 午後は一時より六時迄懇談會を開催司法部よりは

一、參理司法廢止の件
二、司法公所改組の件
三、各級法院增設の件

等を提出し其他地方より提出された案について愼重討議を行つた

貨物列車も時間の大改正
旅客車の改正につれ

十月一日よりの旅客列車運轉時刻大改正に伴ひ必然的に貨物列車の運轉時刻改正の必要に迫られ、かねてこれが協議をなし、十五、十六、十七日の三日間大連にて開催された打合決定會に於て最後的決定を見たがこの結果新京鐵道事務所よりの希望は新京午前六時四十分着第四十一列車(大連發)を午前六時卅五分着にしたのみで他は全部容れられた

相撲熱の勃興
學生聯盟に刺激され 新京神社内で毎日猛練習 まづ四平街軍と一戰

全國學生相撲聯盟、拓殖大學相撲部などの來滿によつて新京の相撲界に異常なる刺戟を與へ、果然相撲熱は最近頓に起つて來た、新京体育聯盟でもこれを好機に新たに相撲部を設けて極力これが向上發展に資することとし、目下約二十名が毎日午後四時から新京神社境内で火の出るやうな練習をつづけてゐる、なほ來月三日全新京個人トーナメント試合を行ふべく準備中で十日まづ四平街軍を迎へて最初の一戰を試みることになつた

文部省で統制研究
中學校教科書

(東京廿一日發聯通)文部省では中學校女學校、農工商業學校など各種中等學校教科書の全部を小學校の如く國定又は準國定にし、文部省で發行するか文部監督の下に編纂せしむるか孰れかの制度に改正すべく圖書局で研究中である

現在の中等學校教科書は文部省の檢定制度に依るもので民間で自由に編纂しその使用は各學校の使用に委せて居るのだが最近檢定申請が俄かに增加し現在英語だけで百二十數種の多數に上り、而も販賣競爭から多額の宣傳費を要しその結果定價も高いのみならず販賣者と學校長、教授との間にいまはしい風聞さへ度々起る狀態にあるので文部省では教科書の定價を現在より四割値下げすること、及び以上の如き風聞を一掃するために右の如き教科書の國定、且は準國定を計畫したもので、これが實現せば中等教育の統一の上にも重要意義あるものである

在支、滿、邦人紡績現勢
錘數百八十余萬

(東京廿日發聯通)紡績聯合會調査によ六月末本年上半期在華、在滿邦人紡績の現勢左の如し

△錘數 一、七九八、八一二 昨年末より一〇、三三〇錘を增加
撚糸錘數 二九九、四二八 昨年末より一四、一六八錘を增加
織機臺數 一八、七九一臺 昨年末より四九六臺を增加

△所在地別
(上海)錘數 一、二九〇、五二六 昨年末より一、〇三二を增加
撚糸錘數 二八〇、五二八 昨年末より一四、一六八錘を增加
織機臺數 一三、一一六臺 昨年末より四七八臺增加
△(青島)錘數 三六七、七八〇錘
撚糸錘數 一六、八〇〇錘
織機臺數 四、八七〇臺
△(滿洲關東州、漢口)錘數 一四〇、四九六
撚糸錘數 二、一〇〇錘
織機臺數 八〇五臺

日ソ漁業條約改訂を機會に
北洋漁業政策を建直す

(東京廿一日發聯通)北洋漁業に陸上と沖獲りが存在して日本人同志相反目の狀態にあるが農林省では昭和十一年に迫る日ソ漁業條約改訂期を控へてポーツマス條約に使り獲得した北洋漁業權確保のため北洋漁業政策の根本的建直しを考究中で、結局兩漁業の統一を圖るものと觀られてゐるが當局の態度は注目されてゐる

太平洋圓卓會議
人口問題で
支那側、滿洲移民を椅出す

(バンフ十九日發國通)太平洋會議十九日の圓卓會議は纖維工業問題に『關聯』して日英綿業の市場競走が議題となり、日英代表を中心に討議が行はれ、英國よりも重大なる要素を爲すとの意見が出たが、日本側は我國より日本通貨の下落が競走の最機械化の使用に於て英國に勝る點を主張し、結局綿業競走の緩和手段として輸出合理化を含む割當制を採用し、且不當なる競走を防止する國際法規を制定し通貨の安定を圖ること等が提議された、更に人口問題が再び話題となり、日支の過剩人口の處置に關し、種々討議されたが、日支兩國代表が主として討論したのみで何等具体的結論に到達しなかつた、その際支那代表は、支那人を再び滿洲に入れることが支那の人口過剩救濟の一時的手段となると信ずる旨を述べ日本が支那人の滿洲國入りを自由に容認するか否かが問題となつた、之に對し日本代表は滿洲國の安寧秩序が亂されず支那人移民が政治運動に『參加』せざる限り支那人の滿洲移民は大体容認されると信ずると述べた

内務省社會局で
失業對策考究

(東京廿一日發國通)内務省社會局では時局匡救事業の根幹を爲すべき日傭勞働者小額給料生活者の失業防止と、その救濟に努力し七、八、九、三ケ年に總額二千百萬圓を計上して事業遂行に努めて居るが時局匡救事業は原則として九年度で打切りとなり且つ政府は財政上救濟事業の縮少を餘儀なくせられるもので、推定失業四十萬人の生活に關する由々敷社會問題を惹起するを憂ひ首腦部で對策に腐心して居るが失業救濟應急事業は時局匡救事業の性質を加味するとは云へ社會政策の見地から成功すべき特殊性がある、然し從來の失業救濟應急事業に兎に角の評があるに鑑み事業執行に改善を加へ失業對策の根本方針を確立する必要ありとの意見を有して居る、内相始め丹羽社會局長等は近く豫算決定前、高橋藏相以下大藏當局に諒解を求め全國的に監察官を派遣して應急事業の實地調査を爲すに決定した

酒卷裁判長
日召の意見を求む 裁判の進行方法につき

(東京二十日發國通)血盟團事件は井上日召等被告十一名が裁判長酒卷貞一郎氏を始め陪席判事を忌避し、その申立却下されるや、東京控訴院に抗告申立て其儘何等の決定を見ないが、十六日午後酒卷裁判長が市ケ谷刑務所に井上日召を訪問して裁判進行に關する井上の意見を求め拒絶された事件あること暴露された辯護士團の云ふ所に依れば酒卷裁判長は抗告の事は暫く措いて自分が裁判を續けるとせばどんな方法をとつたらよいかと聞いたが井上がこれに對して答へぬので君等の言ひ度い事を書出して貰ひ度いこれに從ひ訊問を進め度いから、メモと鉛筆を使用されては如何かと言つたが井上等は貴方としては大進歩だが魂が未だ進んでゐないと拒否したので酒卷裁判長は自分には此の事件を受持つ資格が無いのかなあーと言つて去つたと云ふ事である、酒卷裁判長の意圖は圓滿進行を圖るにあつても被告訪問は色々の意味で批評されてゐる

軍用犬共進會
來る二十六、七日滿博で開催

來る八月二十六、七両日を期し大連滿博會場内に於て社團法人滿洲軍用犬協會主催の下に第一回滿洲軍用犬共進會が開催されるが全滿より多數優秀なる軍用犬の出陳を見るべく非常の盛會が豫想されてゐる尚は滿鐵では右出陳人並に出陳犬に對しては特別の運賃割引を行ふこととなつてゐる

參加者に
列車運賃割引

二十六日、二十七日の兩日大連市催滿滿大博覽會々場内に於て開催される社團法人滿洲軍用犬協會主催第一回滿洲軍用犬共進會に參加する出陳人及出陳犬に對し、滿鐵では運賃の割引を次の規定によりすることとなつた

▲出陳人
一、割引區間 社線各驛より大連及沙河口驛行往復
二、割引期間 二十四日より二十七日まで
三、通用期間 乘車券發賣の日より三十日まで
四、割引率 二、三等往復二割引

▲出陳犬
一、割引區間 社線各驛と大連沙河口驛相互間
二、割引期間 出陳への場合 [illegible]

大楡樹驛西方に匪賊

廿日午前三時頃匪首双龍金山の率ける三十余名の匪賊團は大楡樹驛西方二十支里楊家崗子に於て同地自衛團二十名と交戰、二時間にして、北方に擊退されたが相方とも被害はなかつた

[illegible]

極東赤軍司令官
ブ將軍の痴情
流血のパン爭奪戰等 脫走した露人一妻女の話

(ハルビン廿日發國通)ハルビン、ナハロフカのコヴエリスカヤ街、キエフスカヤ街の角にある牛肉商フオメンコの妻女は、ハバロフスクを脫走し黑河を經て汽船「ハルビン」丸で前日ハルビンに避難して來たが、同妻女エレナはハバロフスクの近況について語る

ハバロフスクでは勞働者を除き普通人の食料は一家族に對しパン六百グラムと限定されてゐるので喰いたくとも腹一杯は喰ふことが出來ない、工業品も同樣に缺乏してゐる、火事で燒けて以來官憲は電燈會社の再建に鋭意努力してゐるが、まだ完成されずハバロフスクには電燈はない

或る一人の男が百ルーブルのパンを買はんとしたが、懷中には九十六ルーブルしかないので値切つてゐる矢先に他の一人が來て有無を云はず、百ルーブルでそのパンを橫取した、すると値切つてゐた男は憤然として矢庭に小刀を揮つてパン屋に切り付け流血のパン爭奪戰が行はれた事があつた

×

旅券改正前のハバロフスクの人口は約十二萬を算したが、旅券改正と共に約三萬人は他地方へ追つ拂はれ、現在の人口は九萬足らずである、アムール鐵道沿線では主として夜陰に乘じ食料缺乏の結果、食料掠奪の目的で貨物列車襲擊事件が頻々として惹起してゐる、目下ハバロフスクに駐屯してゐる赤衛軍は步兵、砲兵騎兵、合して二萬、海軍一萬二千、物質の輸送圓滑を缺くため給與も充分でないらしいので下級軍人中にも不平不滿を訴へてゐるさうである兵舍の設備が惡いためチブス患者が多い樣である、又軍隊では「シラミ驅除デー」を時にやつてゐる、ハバロフスクには目下十二隻の軍艦が投錨してゐるが、その一部は歐露より廻航して來たものである、最近では商船も武裝するやうになつてゐるハバロフスクでは目下大飛行場が建設されて居るが去る七月中二十六回練習飛行中墜落搭乘者の慘死椿事があつた、將校で麥粉パンを秘密裡に地方人に賣つてゐるものもあるし、パンと卵、牛乳の物々交換も行はれてゐる、自分は共產黨中央執行委員會の公衆食堂のコツクをして居たが、ゲ、ペ、ウの橫暴振りは言語に絕し、ゲ、ペ、ウといへば泣く兒もだまる程地方民から威怖されて居る

×

極東に於ける蘇聯の赤衛軍を指揮し國防の重任に當つて居る赤衛軍極東軍司令官ブリユヘル將軍にも悲喜交々のローマンスがある、と云ふのは十六歲の或る肉屋の娘はブ將軍の寵愛を受け殆んど毎日自動車でハバロフスク砲隊街のブ將軍公館に出入する樣になつた事が市民の話題の種となつて居た

×

斯うした甘い華やかな夢も束の間に過ぎたさいふのはクリミヤ半島に避暑中のマダム、ブリユヘルが突如ハバロフスクに歸り事の次第を聞知したので或る日白晝往來でマダムブリユヘルと愛妾の間に頭髮のつかみ合ひの大立廻りがあつて一時ハバロフスクではこの話で持切りであつたと云ふ

中京遂に勝ち 三年連續優勝
二對一で平安惜敗

(甲子園廿日發國通至急報)全國中等學校優勝野球大會決勝戰平安中學對中京商業は本日午後二時十三分平安先攻で開始され、結局二A對一で中京勝ち、中京遂に三年連續優勝した、時に四時六分

△スコアー

平安	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
中京	2	0	0	0	0	0	0	0	A	2A

中川參事官追悼會
廿二日午後四時室町小學校で

黑龍江省龍江縣の政治工作の歸途匪賊の襲擊をうけ壯烈なる最後を遂げた前黑龍江省龍江縣參事館中川勝氏の追悼會は同鄉高知縣人會主催の下に明二十二日午後四時から室町小學校で擧行同鄉の士初め各方面の參列を希望すると

橋本少將出發

參謀本部總務課長に榮轉の前新京憲兵司令官橋本虎之助少將は二十一日午前九時發列車で多數日滿官民の見送りを受け赴任の途に上つた

市川前新京局長出發

奉天郵便局長を命ぜられた前新京郵便局長市川熊氏は二十一日午前九時發列車で日滿官民多數の見送裡に家族同伴新任地に向け出發した

毛利前電信係長明後日朝出發

新京郵便局電信課長關東廳遞信書記毛利英三氏は韓嶺郵便局長を命ぜられ二十三日午前九時任地に向ふので二十一日關係各方面を暇乞ひに回訪した

傷病兵來京

北滿の野に活躍した傷病兵三十名は二十一日午後三時二十五分新京衛戍病院にて療養の爲二十一日午後三時二十五分來京した

神女道尺八演奏會

神女道尺八古曲本曲演奏會を二十三日午後七時から滿鐵社員俱樂部主催の下に開く、出演者は神如道師、坂野女延師その他で尺八井上師社中、三絃、河崎師社中、長唄杵家社中が助演することになつてゐる、一般入場無料

航空會社催宴

滿洲航空株式會社社長榮源氏の就任披露宴は二十日午後六時ヤマトホテルで開催榮源氏の挨拶を兒玉副社長邦譯し之に對し來賓を代表して參議府議長張惠景氏が挨拶を述べ主客交々三鞭の杯を捧げ祝福し、閉宴雨天のため屋内に移された各種の模擬店を開き會代開花を各料亭撰拔の美妓モナミの女給連等接待役に當り非常な盛宴であつた

ラヂオ

二十二日(火)新京
奉天後四、〇〇 レコード
新京後四、三〇 相場 商業通信社
同 後五、〇〇 演藝 時事解説
同 後五、三〇 ニュース
滿洲語
東京後六、〇〇 ニュース 東京中央放送局編輯
新京後六、二〇 (語學講座)(滿洲語) 講師 高宮盛逸
六、四〇 同 日本語 講師 植松金枝
同 後七、〇〇 ニュース
英語
同 後七、一〇 ニュース
露西亞語
同 後七、二〇 ニュース
朝鮮語
同 後七、三〇 ニュース 氣象通報、放送局編輯
同 後八、〇〇 演 プログラム豫告
東京後八、三〇 時
同 後八、三一 ニュース 東京中央放送局編輯

慶安異聞　艶魔地獄（えんまぢごく）

（講談上演　映畫化）　玉水三郎　（繪）長谷川小信

（十四）

奴奉公人（一）

最初高坂甚内は、我家で捕縛された時、娘可愛さに斯う偽つた。

「其兩人は出入り町人の世話で、下婢に雇つたものである」

だが同心大瀬道十郎は、そんな手に乘る男でない。

「偽るな、實の娘であらう。近隣にて評判する……崎山の姉妹小町と申して居るではないか」

傍に聞いてゐたお菊とお八重は父の慈愛の有り難さに涙を流した事。

「よしや私達姉妹は罪人の娘とされて、如何なるお仕置を受けましても、崎山隼人の實の娘に相違ございません。父の爲ならすぐ命を召されましても、決してお恨みとはぞんじません」

これには甚内も涙に咽んだが、結局三人は引立てられて入牢し、其後高坂甚内は牢死したので、町奉行所は主膳から、

「甚内の死體は逆さはりつけに架け、其首は三日の間晒しものに致せ」

と宣告され、又姉妹に向つては

「其方共兩人には、親類縁者等があらうな」

お菊は妹に代つて、キツパリと、

「大阪落城の後、母の亡い身は父と共に、三人江戸へ參りましたもので、もう大阪の身寄りは一人もございませず。江戸には店受け人の美濃屋四郎兵衛。これより外に知り人もないやうな有樣でございます」と言ひ切つた。

「コレ菊、其方には良人があらうな」

問はれた時にお菊は、良人があると言つたらば、小島三平に又わざはひを及ぼす。のみならず夫婦の仲には、可愛い三つになる十松といふ男の子がある。何うしても是ばかりは言へない。

「イエ〳〵、左樣な者はございません」

「しかと左樣か」

「御念に及びませぬ」

「然らば兩人に申し渡す。姉菊儀は奴奉公人と致し、妹八重儀は奴遊女を申し付くる。下がれッ」

宣告が濟んだが、姉妹は何の言渡しやら判らないので、

「恐れながらお奉行さまに伺ひます。奴奉公人とやら、奴遊女とやらは如何樣の罪科でございます」

お菊が問ふと、

「叛逆人の子たる者は、其叛逆の事實を存ぜざる者と雖も、流島追放に處すべきであるが、繊弱き若い婦人であるゆゑ、上御憐憫を以て一等を減じ、奴奉公人即ち無給金一生奉公をいたす。又奴遊女とは遊女街へ下げ、身の代金無しの勤め奉公致さすのである。有難く心得てさがれ」

姉妹は沈默と落涙との中に、白洲から追立てられて出た。

妹お八重は吉原の遊女屋、三浦屋四郎左衛門へ下げ渡し、哀れ奴遊女となつてしまふ。

姉お菊は奉行所の門を出ると、青山主膳の公用人である、彼の柳川忠太夫が待受けてゐて、

「コリヤ菊、お奉行樣お情にて、其方は今日是より直に、番町のお邸へ引取つて下さる。即ち青山家の女中となるのだ。有難く心得て參れ」

お菊はホッと太息して、先づ安心した。何ういふ所へ奴奉公するのかと思つたら、町奉行で千五百石。番町の青山主膳の許で一生奉公、有難い事だと感涙に咽んで、忠太夫について番町へ行く。

奴奉公人——奴隷となつて一生驅使される身の上、何なる因果かと悲しくはあるが、世人の理非曲直を糺明し判決する町奉行に召使はるゝ事は、まだ〳〵此身の幸福と思つたのである。

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

定價・廣告料　新京永樂町四丁目　發行所　新京日日新聞社　電話三〇〇二・三〇〇三・二二五〇番
發行人　編輯人　印刷人

北鐵交渉の成りゆき

換算率の提示
ソ側一擧讓歩は困難
當分正式態度表明を遷延か

（東京二十一日發國通）北鐵交渉は換算率と云ふ具体問題に入り會議の成否は二十二日の私的交渉で蘇聯が滿洲側の提示する二十五錢に如何に回答するかに懸つてゐるが、蘇聯側は決裂を避けるため曩に提示せる一ルーヴル一圓四錢より幾分讓歩し妥協するものと觀らる、さりとて滿洲側の要求する二十五錢まで一氣に下げまじくロシア國立銀行理事パリシエニコフ氏の着京まで正式態度表明を遷延するものと觀られてゐる

お相手が無くて調子拔けの態
紛糾の在哈北鐵會議につき
李督辦、佐藤代表語る

（ハルビン廿一日發國通）議論の火花を散らし紛糾を續けつゝあるハルビンに於ける滿ソ北鐵會議に就き李督辦語る
ソ聯側首席代表バンドウラ理事が病氣のため廿一日の會議は開催されるや否やは不明だ、理事會は全員揃つてゐるから何時でも開けるが監事會は發言權はあつても決議權がないから役に立たない、相手がなければ相撲がされぬから今の處眞に調子拔けの態だ

又佐藤交通部駐哈代表は語る
色々のデマが飛んでゐる樣だが滿洲國さしては大義名分に依つてひた押しに押して行けばよいのだ、正義の前に策動の餘地はあるまい云々

九年度豫算で鐵道建設改良
鐵相の政策に基き

（東京廿一日發國通）鐵道省では鐵相の懐く鐵道政策に基き九年度豫算に於て建設改良
四年以來赤字難を續けて來た國有鐵道が昨年九月以來黒字となり本年四月から現在迄の營業收入は前年同期に比し黒字千六百萬圓を突破し頗る好成績である

聖上陛下還幸

（横須賀廿一日發國通）十六日以來南方洋上の特別海軍大演習御統監の聖上陛下は御召艦比叡で午前九時半横須賀御入港、十一時横須賀驛御發車、十一時十二分逗子驛御着葉山御用邸に還幸あらせられた

並に省自動車網計畫により面目を一新すべく着々研究を進めてゐるが、一面に於て昭和

日本軍關内進出で支那側の損害
死者五十名出すと支那紙の報道

（天津二十一日發國通）今次の日本軍長城線内への進出により受けた支那側の損害として支那紙は次の如き數字を發表してゐる

一、官方徴收による損失　四七六、四〇九元
一、人民の直接損失　八〇五、八七〇元
合計　一、二八二、二七九元
一、人民の死者五十名

有能外交官を歐洲の各地へ
脫退後の聯盟監視

（東京二十一日發國通）內田外相は脫退後の聯盟の處置を是正するの必要を認めランシマン氏の

『渡支』に就てもあくまで聯盟は技術的援助に局限するやう事務總長アブノール氏に力說したが、尚日本に關係ある場合は聯盟に對して積極的に働きかけ我地位を有利に展せんさし聯盟に對する我外交陣を整備することゝなつた、即ち聯盟には脫退後杉村、澤田兩公使以下壽府を去り伊藤參事官が帝國事務局長代理で滯在するのみで情報も得難く意見も言へぬ現情なので之れが

『對策』さして有能外交官を壽府に近き歐洲諸國に散在せしめ聯盟監視に當らしめる事さなり及左の如き配置を爲した

佛國　伊藤參事官　加藤書記官　佐藤書記官
ベルギー　横山參事官　寺崎書記官
スイス　澁澤書記官　安藤書記官

尚澤田外相は正式脫退の迫るに從ひ歐洲駐在官の更迭を斷行し、杉村、澤田兩氏も歐洲往任を命ぜられる模様である

栗原總領事大連着

（大連廿一日發國通）駐滿大使館一等書記官より天津總領事に榮轉した栗原正氏は廿日午後七時五十分着ハトで家族

松木、服部兩將軍　廿二日離滿

（大連二十一日發國通）馬占山討伐より蘇炳文討伐と北滿の兵匪討伐に赫々たる武勲をのこし軍事工作一段落と共に參謀本部附に榮轉した松木中將熱河作戰に服部々隊部隊長さしてその勇名を謳はれた服部少將は故國への凱旋のため二十日午後七時五十分着「ハト」で着連したが、松木中將は大和ホテルに、服部少將は遼東ホテルに投宿したが共に二十二日のうすりい丸で離滿する

同仲警徒、約一週間滯在の上天津に赴任するが左の如く語る
天津も今の處どうやら落付いてゐる樣です、蘇炳文が歸國しても黄郎がゐる間は北支には大した變化はないと思ひます、何等抱負と云ふ樣なものはありません誠心誠意働くだけです

司法制度の充實に向つて
全滿司法會議の收穫

治外法權撤廢を目標に滿洲國司法制度を確立する第二回全滿司法會議は去る十五日以來連日會議、審査委員會を開き極めて愼重に討議が行はれたが、廿日を以て六日間に亘る

『會議』を全く終つた、此の間地方よりの提出案件七十、本部よりの指示事項卅一件を審議した結果、治外法權撤廢の前提とも謂ふべき各種規則の改正案、司法官吏暫、監守の訓練案其の他司法官の地位保證待遇改善、學識增進案、檢理司法廢止案等の可決を見、之等案件は本部並びに地方に於て可及的速かに遂行される事となつた、即ち司法部に於ては本年中に各法院長、檢察廳長、其の他司法官を日本並びに關東廳の裁判所、法院に

『派遣』し司法事務を視察、實習せしめる一方國内各所に吏警、監守養成機關を設け司法關係職員を充實し、高等法院高等檢察廳を增設し司法機關の完備を圖り法典の編纂と相俟つて益々其の基礎を確立すべく今後の司法制の完備は各方面から多大の期待を持たるゝに至つた

張黑省警備司令官

（チチハル廿一日發國通）黑龍江省警備司令官張中將は幕僚二十七名を帶同、大連に開催中の大博覽會見學のため昨日午前十一時半國列車で大連に向つたが新京に立寄り菱刈軍司令官に就任の祝辭を陳べる筈である

日滿電話連絡し電信電話料金統一
日滿通信會社事務いよく九月一日開始

日滿通信會社は愈々九月一日より事務を開始することゝなつたが、新會社の設立により全滿重要都市に於ける日滿電話並びに

『電信』區劃も撤廢せられると共に通信事業統制の見地より從來區々たりし電話電信料金を統一、新會社の採算を亂さざる程度内に於て低廉なるものとなすべく目下交通部に認可願審議中であり、各地城内及び附屬地の電話連絡も可及的速急な實現を圖ることゝなり種々準備を整へて居るが、差當り諸準備實施の完成迄の一時的辨法として電信電話事務は附屬地日本郵便局並びに電政局に於いて從來通り取扱ひを續行することになつて居る、尚ほ

『新京』に於ける日滿電話連絡の實現は相當準備期間を要するが、現在の電政局管下電話機械を附屬地同樣自動式に改正することゝなつて居り、それ迄一時日滿電話交換所を設置、電話連絡を圖る筈である

鈴木氏入閣は自滅を招かう
國民同盟の觀測

（東京二十一日發國通）國策協定問題に關して國民同盟では次の如き觀測を下してゐる
政策協定は元來鈴木大臣問題に端を發したもので、政府が鈴木氏を入閣せしめて政友會の

『積極』的支持を受けんとするの底意に出でたものだが、政府は曩に政策を公表し政友會亦政綱政策を天下に発表されて了つた今日兩者が改めて政策協定を爲すが如きことは不可能であつて、勢ひ國策協定といふ名目によつて漠然とした抽象的な協定を爲すの外はあるまいが若し之が實現し問題は第二段に移り、無任所入閣問題再燃となつた時は如何にと觀るに從來の鈴木總裁の言動から見て欣然として入閣することは出來ない

『殊に』政友内部には賛否兩論があるやうだから萬一鈴木氏が入閣すれば氏の政治的自滅を急ぐと同時に政友會の危機を招來するものと言はねばならぬ

滿洲國警察官指導のために
日本人警官千名採用

滿洲國民政部警務司は日本大使館管下警察官の奥地分散配置と並行し治外法權撤廢を前提とした警備機關の充實に鋭意努力を重ね來たが最近之が具體案成り取り敢ず來る十月より滿洲國警官指導者として日本人警察官約千名を採用に決定し、目下追加豫算編成中である、右に充當する警察官はもとして分散配置完了後の人員より採用する筈である
が此外日本側に於ては十月一日から文止恩給法の實施を見るまで、關東廳並に領事館警察官中舊恩給法の恩典に浴するものは本人の利益を考慮し優先的採用斡旋することになつてゐる

阿片魔藥中毒者救療所官制案成る

阿片其他魔藥に依る中毒者救濟の爲民政部衛生司に於ては各省公署其他の機關を督して救濟機關設置に關する具体案を作成中の處この程阿片、魔藥中毒者救療所官制成案を得たので近く正式の審議を經た後敕令を以て公布される事となつた、而して民政部では救療急を要するものに對して右敕令公布に先立ち奉天救療院を開設する筈である、尚該官制に依れば救療院は奉天の外吉林、安東、營口、承德、ハルビン等全滿主要地に設けられ各院には院長の外技正、事務官技士其他が配置されるものである

鐵道警備方針
吉長、吉敦兩鐵路局
懇談會を開き決定

吉長、吉敦兩鐵路管理局では最近匪賊襲擊防止策、鐵道愛護の見地から種々研究中であつたが、此程奉天鐵路總局の指令に基き鐵道警備の具体的方針を決定するため兩鐵道沿線の日滿軍隊代表、自衞團長其他警務機關代表等を以つて鐵道警備懇談會を各地に召集することゝなつた、而して鐵道保護並びに防衛の主なる功勞者、責任者を管理局より表彰し、金品若しくは短期間の乘車證を附與する筈である、尚ほ懇談會の召集日及召集地左の如し

△廿一日　召集區　敦化　敦化、黄松
△廿二日　召集區　蛟河　二道河　大道河
△廿三日　召集區　吉林　樺皮廠　樺樹不　吉林、西陽
△廿四日　召集區　磐石　双河鎭　朝陽鎭
△廿五日　召集區　下九臺　河灣子　下九臺
△廿六日　召集區　新京　飲馬河　新京

沿岸漁業に反して沖獲りは好望
カムチャツカ漁業重大轉換期來る

（東京廿一日發國通）北洋の鮭、鱒、沖獲り漁業は近年著しい發展振りで昭和五年には工船僅かに六隻だつたものが近年は十九隻となり漁獲高も西海岸は大時化で東海岸は流氷に遭つたに拘はらず

『赤鮭』二百三十萬尾、內鮭白五十萬尾、鱒一百三十五萬尾で昨年に比し約二倍に達する盛況である、これに對し沿岸漁業は沖獲が旺んになれば魚獲高は益々減少するがかりでなく時化襲來が頻繁なこと、借料が高く日露條約關係困難なこと等の理由で採算難甚だしく漸次衰頽の觀むなきものとせられ現に今年の北洋漁業の不漁が傳へられるのも主として沿岸の不成績によるので沿岸漁業者の

『打擊』は相當なるものと見られる、尚ほ右の沖獲り漁の傾向は將來一層激しくなること明かで北洋漁業はこの點に於て一大轉換期に這入つた譯だ

チチハル公安局警察廳に昇格

（チチハル廿一日發國通）一昨冬皇軍のチチハル入城以來終始一貫親日の深き理解を以つて邦人の發展に多大の便宜を與へ一方警察行政に非凡の成績を擧げ皇軍と協力しつつチチハル市の秩序を完全に確保しつつあるチチハル公安局（局長劉允松氏）は九月一日に警察廳に昇格し管下の分局は警察廳となつて一般警察事務の充實を期することとなり目下準備に忙殺されてゐる

偶語
取締の徹底

新京署が南廣場の苦力の集合について斷然取締ることを發表した、吾等はその遲蒔さなからも我等の常に苦々しく思ふてゐたことが當局の手によつてなされるに至つたことを心から喜んだものである
○
事實南廣場は春夏秋冬苦力の集合地として、挿入れんとする苦る人々さ、使はれんとする苦力にとつて恰好の場所とされてゐた、反面、なにせ苦力のことゝ室町學校へ通ふ小學校兒童、市場へ買物に出る婦女子にとつては籍一以上の鬼所で時としては兒童への惡戯、婦女子への猥らな眞似まで行はれてゐることさすらある
○
更に最近に至つては苦力相手の飲食店さへ出來その繁昌ぶりたるや附近の飲食店を壓するの狀、然るに彼等の食ひ殘しの汁、菜つ葉の切れつぱしは平氣で路上に捨てられ、彼等の足す用便の惡臭と和して誠に有り難からぬ風が吹きまくつてゐる
○
今更に彼等に道義を求むるは愚、臨時設備を施すも更に愚、新京署のいへる如く集合せしめざるに如くものはない、然らば折角方針を決定したる以上その徹底を期すべきである、當局、このことを發表して幾日、未だにその跡を斷たざるを見る更に一層取締の徹底を期せられんことを望む次第

けふこそ！

吾等の司令官 晴れの國都入り
行進順序、出迎堵列順序 其他準備成る

新任關東軍司令官關東長官、駐滿全權大使菱刈大將はいよいよ今二十二日午後國都新京に晴れの着任をすることとなつたが、新京驛構内に於ける堵列儀仗並に出迎前後に關する當局の指示要項は左の如くである

（一）驛ホームに於ける出迎者
イ、陸海軍高等官（隊伍に列するものを除く）
ロ、在京日本高等官
ハ、滿洲國側代表
ニ、滿鐵幹部
ホ、在郷軍人會幹部
ヘ、地方側各機關
ト、婦人團代表
チ、新聞記者
リ、其他必要と認むるもの
前記出迎者は新京附屬地憲兵隊へ申出で、所定の記章を佩用し列車到着二十分前に整列のこと、但し正服着用の日本人はその限りにあらず

二、驛貴賓室に於ける面接者の順序
イ、勅任文武官（軍、大使館關東廳内のものを除く）
ロ、滿洲國側代表者
ハ、滿鐵代表者
ニ、在郷軍人代表者
ホ、地方代表者
ヘ、婦人團代表者
ト、新聞記者代表者

驛到着後の菱刈新司令官は日滿軍隊、在滿軍人、學生各團体堵列出迎の中を、朝日通りを經て官邸に入る筈であるが行進の列序及出迎者配置左の如くである

行進順序
前驅憲兵＝軍司令官（副官同乘）＝參謀長＝後驅憲兵＝憲備司令官＝以下幕僚＝第○○隊○隊より成る警備隊

沿道堵列順序
驛玄關
一、構内出迎者
イ、軍司令部員
ロ、憲兵隊司令部員
ハ、航空司令部員
二、廣場前
イ、憲兵部隊
ロ、步兵部隊
ハ、航空部隊
三、日本橋通
イ、通信關係部隊
ロ、鐵道關係部隊
ハ、衛生關係部隊
ニ、給養關係部隊
ホ、在郷軍人
ヘ、各團体
ト、學生
チ、滿洲國側軍隊
リ、滿洲側學生
四、朝日通
イ、滿洲國側軍隊
ロ、滿洲國側警察

警備指揮官 田代司令官
國都新京の警備機關たる新京憲兵隊、警備隊、新京警察署、新京領事館警察及首都警察廳は菱刈新軍司令官の榮ある入京を目前に控へ一つの事故だに無からしむべく、不逞分子の潛入、要視察人の行動監視を行ふ一方入京當日の警戒交通整理等に關し數日來種々打合せをなす處あつたが、當日の警備指揮官には田代憲兵隊司令官自ら之に當り警備の萬全を期することになつてゐる

歡迎氣分に沸き立つ
前線各部隊長らも續々來京

新軍司令官菱刈大將の晴れの國都入りを目前に控へ關東軍隷下前線各部隊長並に各地方機關代表等續々新京に集ることになつて居り、既に市中は歡迎の氣分に色めき立つてゐるが、滿鐵では市民側とも協議の上驛前廣場に歡迎の華々しい電飾を施し萬國旗を張り廻らして新司令官の入京を歡迎すべく、その施設準備中であり市民も擧つて今やその入京を待ち望んでゐる、因に前線各部隊長、畑中將は二十二日午前九時四十五分宇佐美少將は同日午後一時四十分、平田少將は同三時三十五分、坂本、井上各部隊長は新司令官と同車入京することになつてゐる

畑中將來京
（チチハル二十一日發國通）當地駐屯の第○○團長畑中將は新任菱刈軍司令官の着任挨拶のため關高級參謀、野村副官を帶同二十一日午前十時半當地發列車にて四平街經由新京に向つた

八重樫上等兵遺骨 今朝新京着
二十二日午前八時着列車で東邊道匪賊討伐に戰死し新京守備隊步兵上等兵八重樫九藏氏の遺骨が到着新守備隊内へ一先づ安置される

怪しい死因 他殺の訴へ
梨樹縣城内居住滿洲國人王某の妻王漢氏は去る十六日突然死亡した處夫の王某には他に許し合つた婦人があつたので妻王漢氏の死因に不審な點があるなどと面白からぬ噂の生れて居た矢先奉天居住の王漢氏の血族關係の者から王漢氏の死亡は他殺だから調べて呉れと關係官廳へ訴へ出た、目下嚴重なる探査が進められて居る

哈市の赤十字社病院 堂々たる新築
（ハルビン二十一日發國通）博愛主義をモットーとして去る七月開設された日本赤十字社病院は内外人間に非常な好評を博してゐるが來春は三ケ年計畫で内容外觀共に完備した堂々たる病院をハルビンの新市街に建設する外、田舍に出張して一般施療をも開始する方針である

故中川縣參事追悼會を執行 二十二日室町校で
去る十三日午後五時縣内治安工作を終へて歸途哈拉屯附近にて匪賊のため殉職せる黑龍江省龍江縣參事故中川勝氏の葬儀は十五日齊々哈爾にて黑龍江省公署葬を以て行はれたが同氏の遺骨は二十二日午後新京着民政部主催にて同日午後四時附屬地室町小學校講堂で追悼會を執行することとなつた

ハルビン着
（ハルビン二十一日發國通）去る十三日チチハル西方西哈爾屯で公務旅行中匪賊と交戰終に名譽の戰死を遂げたチチハル龍江縣參事官中川勝氏の遺骨は二十一日午前八時卅分飛行機でハルビンに到着、直ちに西本願寺に安置され午後三時より告別式が擧行されることになつた、尚遺骨は二十二日午前九時發の列車で故郷に向ふ筈である

これは狂言強盜 賭博に負けた若者
城内西六馬路五號滿洲日報配達夫李而亭（二九）は去る十一日東三條橋附近で滿人三名の強盜に所持金八十八圓四十錢を強奪された旨を十二日新京署司法係に屆出たがこれに不審を抱いた同係では以來屆出人李に對して嚴重なる取調を續行してゐた處遂に抱みきれず事實の一さいを自白するに至つた、李は十一日午後九時四十分頃同僚で知合の周外二名と城内へ見物に行き歸途祝町五丁目滿阿片屋で十一日頃より翌二時半頃迄賭博を開帳し所持金全部を取られた爲自分の罪跡を晦らますべく虚僞の申立をなしたものである

寄附
保線區勤務豐田勝氏は朝鮮羅南へ轉勤に際し金十圓を西廣場小學校父兄會へ寄附
▲相川ヒロ子さんは内地歸還に際し金一封を同樣西廣場小學校へ寄附

非道の親もつ故に 人生の闇に喘ぐ女
食ひ物にされた四人姉妹 新京署で救ひの裁き

賭博、飲酒、傷害と自分の放埒なる生活の爲に可愛かるべき我娘を四人迄も食ひものにした鬼の如き親がある……

市内日本橋通料亭開花抱藝妓政千代事吉川ハナエ（一八）さんは昨年七月頃より前借千二百圓で同料亭に抱へられ以來彼女は浮川竹の仇枕を夜每ぬらす『淚も』親可愛さの一念に脂粉と頰紅に粉飾させながら稼業大事と働いて居る、彼女の父直八（五〇）は現在福岡縣八幡市尾倉で飲食店を經營中であるが我娘の血のにじむ樣な日夜の苦痛もよそに賭博飲酒、と腐敗し切つた生活の爲に再び金に窮し金策をハナエに依頼すべく數日前來京し五百圓の別借を彼女に迫つた、然しハナエさんは父の此の惡辣なる渡々の行爲に對して極度に憤慨し現在の借金でさへ可弱い女として『過重』であるに、此の上の借金は自分として到底擔つて行けないと斷乎として放ね付けたが親の威光を以つて無理押しに押しつける爲止むなく彼女は遂に二十一日新京署保安係へ保護願を提出した、其の結果同係の親切なる裁によつて百五十圓を父親に手交し今後は絶對に親子の關係を絶つ事となり、直八は二十一日午後四時發列車で歸鄕した、なほ彼女には四人の『姉妹』があるが全部父親不身持の爲に各地へ藝妓に賣られ次女某の如きは朝鮮京城で藝妓稼業中、昨年父親のこの人道を逸した無慈悲なる行爲を憤慨し親をうらみつつ憤死したそうである、こうして親故に一生を闇の花として人生の裏道を辿つて行く不幸な彼女に係官も滿腔の同情を寄せてゐた

滿洲國美術同人院 最初の試作展 いよいよ本格的に活動
去る七月二日新京ヤマトホテルで創立總會を開いた滿洲國美術同人院はその後、會務着々進捗すると共に多數同人の參加を得て愈々本格的に滿洲國美術の鼓吹と振興のために活動することになつた、その第一の試みとして第一回同人試作展覽會を左記規定により開催することになつた、同展覽會は書、畫（東洋畫、西洋畫）彫刻の四部に分れ、新興滿洲國と美術の爲に大いに氣を吐く意氣込で一般各方面廣範圍に參加を希望して居る

期間 自大同二年十月二十日、至大同二年十月末日
會場豫定地 新京、奉天、ハルビン、吉林
手續
一、本展覽會に出品せんとするものは十月五日迄に出品書畫に、書銘、出品者住所氏名を記入せる出品參加差出書を添へ本展覽會事務所に提出すべし
二、出品書畫は本院審查委員會に於て審查の上入選したるものを本展覽會に陳列し優秀者には本院賞狀を授與するものとす
三、落選書畫は十月末迄に出品人に發送返戾すべし
四、入選書畫は本會事務所に於て表裝す、但し表裝料は出品人に於て負擔するものとす
五、出品書畫の賣却を希望するものは賣價を記入し同價格の三割を本會に納付するものとす（新京文敎部內滿洲國美術同人院展覽會事務所）

平泳の前畑嬢が 世界新記錄
東海道女子競泳大會で 小島孃も氣を吐く
【名古屋廿一日發國通】二十日當地に開催された東海道女子競泳大會では好記錄續出し平泳の前畑秀子孃は四百米平泳に終に世界新記錄を出し日本女子水泳界の爲に氣をはき小島かづえ孃は四百米自由型に日本新記錄を出した、兩孃の記錄左の如し
△前畑秀子（六分三十七秒八）「從來の世界記錄はオランダのカスタイル孃の二九米プールで作つた六分三十八秒四」
△小島かづえ孃（五分五十三秒三）兩孃とも名古屋椙山高女在學中である

あつぱれ奮戰 首都警察隊歐警佐
萬寶山方面で敵匪を擊退 自らも敵彈に斃る
去る十九日以來萬寶山方面へ政治工作の爲出動中であつた首都警察隊は日本軍隊、游擊警察隊と共同して活躍してゐたが『同隊』情報班歐永久警佐は部下六名を率ゐて情報蒐集中二十日午後四時頃萬寶山東方四支里西盆々屯附近高粱畑で匪首奎勝の率ゐる二十餘名の匪團と衝突、賊は三線の溝を掘つて頑強に抵抗交戰三時間に及んだが、歐警佐は敵の躍進せんとするをさらえんと前進中數ケ所に貫通銃創を受けたるも屈せず敵を擊退し七名を射殺、人質四名を救出、戰鬪狀況を上司に報告するや遂に絶命した、此の『勇敢』な歐警佐の行動を目擊せる附近住民は非常に感謝を拂つてゐる
因に歐警佐は長春縣鄕第四區後歐家屯の出身で當年二十五歲の前途ある警察官である

建設局の土地入札
國都建設局は第二回賣却土地一般競爭入札を二十一日午前十時より建設局內で開催した、今回は豐樂路の商店街で總數卅三口の中同日は西北側十八口、二十二日は東南側十九口の入札を行ひ即決するものである

八年の求刑は重きに失する 中川博士の辯論
【東京廿一日發國通】陸軍側辯論第二日は廿一日午前八時開廷、辯護人中川博士は陸、海、司法首腦部に於て此の事件の判決に意見を異にして居ると聽いて居るが斯かる事は憂ふ可きだ軍部側被告は反亂罪となり、民間被告は內亂罪となるべきに殺人罪となつて居るが、之は刑法上の不備だ、在野法曹界の有力者にして民間被告と刑の量定に差異の生ずるは面白くないと述べて居るが前述の如く刑法の不備から罪名の異なる以上刑の計量に差異あるは當然だ、と述べ次いで陸軍被告と變電所襲擊、茨城農民隊とは何等連絡無く陸軍被告は之を知らなかつた、此の計畫は海軍側の立案で陸軍被告が之を知つて居たとの前提の下に爲された八年の求刑は重きに失すると辯じた

隅岡辯護士起つ
【東京廿一日發國通】二十一日の五、一五事件陸軍側被告に對する辯論に於て中川博士は續いて檢察官の論告を逐條的に駁擊したる後刑の寬恕主義を說き寬恕主義こそ我國法の大原則なりと述べ自首輕減の法と酌量減刑の規定を適用すべきことを力說し九ケ月乃至三年九ケ月を妥當と考へると述べ次いで隅岡辯護士は檢察官の求刑八年は三年以上十五年以下の中から採つた量刑でこれを九ケ月乃至三年九ケ月に振り當てて見ると一年十一ケ月となり當然執行猶豫を付することが出來ると述べ本年は非常時に勃發せる非常事件なる故宜しく之に臨む非常の決心を以てせざる可からずと考へると情狀酌量の適用されん事を論述して午時廿二分閉廷した

海軍異動
【東京廿一日發國通】海軍省軍務局長寺島健中將は來る九月一日附を以つて練習艦隊司令官に補せらるる結果、左の如き異動が發表される筈
海軍省軍務局長 海軍中將 寺島健
補練習艦隊司令官
海軍中將 百武源吾
補海軍軍令部出仕海軍軍令部參謀
第三班長海軍少將 古賀峯一
補海軍省軍務局長
尚ほ軍令部第三班長の後任は現旅順要港部司令官津田靜枝少將、旅順要港部司令官の後任には現航空廠長枝原百合一中將の呼び聲が高い

新京の兩常設館 斷然モダンに
階下はいづれも椅子席に 思切つた模樣變へ
新京人唯一の娯樂機關である活動常設館演藝館は設備の不完全と建築の古朽のため當局取締規則に違反してゐるので『經營』主岸本淺次郎氏は祝町二丁目に建築費六萬圓、設備費五萬圓を投じ二階建の新京に恥らぬ堂々たる常設館を新築中で十月末には落成の見込である、この總坪數、一千二百三十五平方米、一階四百八十一平方米、二階二百八十七平方米で、階上は座席とし階下は内地式に四人詰め椅子を設置出入に簡便ならしむる筈である、なほ長春座も近く現代的に粧飾を施し『防寒』の設備を完全にして下中央部は演藝館同樣椅子式に改め映畫配給も直營として觀覽料を低下し大衆的にする模定であるが又一方では松竹が長春座を買上げる說も流布されいづれに決定するか今の處未定である

御眞影奉遷
事變以來新京總領事館に奉遷中であつた吉林總領事館御眞影は、既報の通り同方面が全く安定するに至つたので二十一日吉林總領事館より淺見警部補が來京し御眞影奉戴の上午後零時三十分發列車で吉林へ御奉還申上げた

喇叭の音哀し 故曾根上等兵の靈を送る
安東守備隊葬終る
（安東發）故曾根上等兵の安東守備隊葬は十八日午後四時から安東公會堂でいとも莊嚴に執り行はれた祭壇には故曾根上等兵の變り果てた遺骨、位牌、寫眞が安置され兩側には處狹きまでに『花環』が飾られて居り、會場は安義及び沿線各地日滿官民の會葬者によつて埋められてゐる定刻四時儀仗兵の吹奏する喇叭の音と捧げ銃の敬禮により葬儀は始まる、在安六ケ寺の僧侶の讀經燒香あり續いて大村少佐、戰友代表、岡本領事、大野軍分會長、清水署長、關屋市民會長、關驛長、安東縣長等の弔辭が讀まれたが大村少佐及び戰友の弔辭には瞼の熱くなるものがあつた、次で關東軍司令官、獨立守備隊司令官、關東廳警務局長その他の『弔電』の披露あり續いて諸經裡に喪主の燒香一般の燒香あり、午後五時二十分儀仗兵の奏する悲しき喇叭の音は再び淋しく場内に響き渡り葬儀は極めて盛大裡に終つた

日本居留民會開設
（ハルビン廿一日發國通）松花江沿岸貿易の中心地として目覺ましい發展を遂げつつある富錦では日本人の增加に伴つて今回國際運輸支店長上野政治氏を會長として日本居留民會を開設した

四平街 郭家店驛北方で 警察隊奮戰
二十日午前十時頃梨樹縣警務局長並に同警察大隊長の率ゆる第二、五、七、迫擊砲隊の四個中隊が同縣第三、第四區境界である郭家店驛北方約十六滿里九間房附近に於て游擊中突如匪首不詳の約二百名の匪賊現れ挾擊するを直に之に應戰激戰數時間の後之れを擊退尚は引續き追擊中であるが警察隊側では名譽の戰死四、負傷六を出し賊團にも多大の損害を與へた模樣である

外蒙表玄關大繁昌
外蒙の表玄關である四洮線四平街驛は日に增す雜沓を呈して居るが七月中の乘車人員並に貨物キロトン數は左の如し
乘車人員 四四八一二人
收入 一二三、五八一、四一圓
貨物キロトン數 一五六、五三九キロトン 收入 五四六、四三七、六〇圓
之を昨年同月に比すれば乘車人員九千六百二十四人二百七十九萬一千八百三十六圓增加貨物キロトン數八萬八千六百八十瓩、一千十萬五千圓增加である

△乘客
本年 一六一、九〇四人 收入 四六、九九〇、四五七圓
前年 一七四、四五三人 四五、四〇八、二八二圓
比較增減 增七、四六二、 增一、五八七、一七五圓
△貨物
本年 六二二、四六一キロトン 三七七、四三三、七七七圓
前年 五三三、三五〇キロトン 四四五、〇一一、一九三圓
比較增減 增八九、一一〇キロトン 減一、八七七、七四三圓

滿蒙日報理事 挨拶に歷訪
新京北大街に本社を新設され來る二十五日創刊號を出す該紙の滿蒙日報理事金東晩、同金東靈、同李性在の三氏は二十日一日關係各方面を挨拶に歷訪した

故牛丸伍長の凱旋
（安東發）十七日紅旗街附近の討匪戰で壯烈なる戰死を遂げた安東守備隊宮本部隊の牛丸勇伍長は遺骨となつて十九日午後三時十分着列車で悲しき凱旋をなした

安東 地方委員選擧 有權者名簿縱覽
安東地方委員選擧人名簿閲覽は十八日より開始されたが、選擧有資格者は昭和六年度の三千四百三十四名に對し三千五百五十八名となり百二十四名增加してゐる內譯左の如し

	法人	個人
日本人	五四	三、一八四
滿洲人	一	一、三一五
其他	一	三

▲精養軒のノブ子、近頃ツーさんさいふ好きな人をつくたそうだそれ故に朗らかになつたり、憂鬱になつたり、高熱を出して床に就いたり、なかなか忙しいらしい▲南嶺の淺香、二十一日新京署へ傳染病棟の面會證をもらいに來て居た、誰が入院してゐるのだろうか、それはたつた一人の…言つてしまへば其れ迄よ▲すみれの一駒、さても可愛想な女だ、自分は寢たり起きたりの病身で思ふ樣に稼せけず、兄は先日他界し弟は現在病氣で入院阿んさいふ悲慘な境遇だらう、彼女の爲に總ての慾を犧牲にして救くつてやる勇士はないものかナ▲日輪のマイ子近頃馬鹿に朗らかださ思つたら近く結婚するそうだせつかく肥つたからだもやがて骨と皮の筋右工門になるだらう

訂正申込
左の通り記事取消申込みありたるにつき全文を掲載する、
貴紙昭和八年八月二十日附朝刊第三千八百二十一號第二面愛ちやんが爲に醜い傷害沙汰と題する記事は事實と相違の點有之候に付此の全文御掲載の上右記事御取消被下度候
昭和八年八月二十一日 松尾仁吉
新京日日新聞社御中

皇道と王道 尚武と好武

武谷水城述

一

新たに生れた滿洲國は、其の獨立と共に、王道を以て國本と定る旨を宣言した、此の王道と、我が建國の淵源たる皇道とは、其の實體に於いて同物であるか、異物であるか異物であるとすれば、兩者の間に如何なる異同の存するかこれを說くに先立ち、茲に皇道に關聯して、一の實言を申述べ度いと思ひます

二

大正七年頃と記憶します、或る講習會に於いて型の如く教育勅語の捧讀が濟み、當日の講習終りて後ち、講習員の一人が講師に質問して申しますには、先刻御捧讀になつた教育勅語の中に「一旦緩急あれば義勇公に奉じ、以て天壤無窮の皇運を扶翼すべし」とあの御趣旨は判つて居ますが、此の御勅語の中に、人民のことは一言半句も見えて居ませぬ、人民の方は何うなるのでありますかと問ふた、講師は少し不意を打たれた形であつたが、結局質問者の納得すべき明答を與へ得なかつたとのこと、斯かる問答が而かも公席に於いて行はれたと申すのも、畢竟勅語の意義が日常之れを捧讀し居る教育界にさへまだ充分に徹底して居ぬと云ふ其の事實を眼前に物語つて居る、若し此の質問者が相當知識ある外國の學者であつたとか、若くば左傾思想の徒であつたならば、此の場合如何なる結果を生じたであらうか之はドーモ其儘に棄て置かるべき事で無いと思ふ、勅語の意義を今少し徹底的に普及せしむる必要がある、其の徹底的普及の目的を達せんには、少くも現行教育法の一部を根底より改造するの必要が認めらるるのであるが、之が徹底的の効果を期せんには、先づ若干中小學の制度から改めてかかり、少くも効果を廿年位後に期せねばならぬ、就いては差當りの處捷徑なる皇道講習の途を開くを以て、應急の措置と爲すを認め、大正八年の福岡縣教育會代議員會に差向き東京帝國大學內に皇道講座（或は神道講座又たは國體講座等名稱は何れとも）を新設せられ度き旨の建議案を提出し、討議を重ねた末、滿場一致を以て之を可決し、案を携へて東上し、文部大臣に建議した

當時の山川東京帝國大學總長上田文學部長はじめ關係各教授を歷訪して意見を叩きしに一人の反對者無く、折節大臣不在なりしかば、南次官（今の遞信大臣）に面會して懇談を遂け案を提出した、初め案の趣旨は少くとも帝大法文學部の學生だけは之を隨意科とせず、必須科とせられ度き意見なりしも、之に就ては熱心なる贊成者と言はんより、寧ろ反對者とも言ふべかりし山川總長も、それは望む處なるも、差向き隨意科とするの外有るまいとの意見であつた

結局此の建議は、或る範圍內に於て後日に採用されたるも、其の結果は殆ど有名無實に終つたのは遺憾である、今日支那青年の排日が、頗る牢乎たるものあるは、彼等幼少の時より養成せられた所謂國辱排日教育の結果なりと謂ふに見るも、我が特種なる立國の淵源たる皇道教育とでも申しましようか、東京帝國大學內に印度哲學の講座はある、羅馬法の研究にも重きを置かれてあるのに、獨り此の根本的の皇道教育が等閑に附せられて居たことは、甚しい本末顚倒內外倒置、今日の思想界の現狀に直面して特に遺憾に思はる、處であります、話が少し橫路に入りました

三

拙私は勿論國史を專攻した者では有ませぬ、去りながら皇國臣民の一員として暫らくお許しを蒙り、卑見の一端を申述べて高批を仰ぎ度いとおもひます、前の質問の如きは此の皇運の「皇」の字を單に天皇、皇帝または皇室といふ樣な、極て小さい意義に解釋された結果に外ならぬと思ふ、諸君が御承知の如く、此の皇の字は我が古語の「スメル」即ち澄みわたりたる此の大空の晴朗として際涯なく、八面玲瓏として透徹せざる處無きの意、或ひは又「スベル」即ち宇宙を包括し八紘を統治して剩す處無きの義にして、此の意義に後ち當て嵌めた漢字であつて、其の正體は「スメル」「スベル」であれ、乃ち此の「スメル」「スベル」なる皇の中には、人民は愚か、山川草木國土は勿論、天地八紘を統括して剩す處無き、絕對的の相貌を抱き盡して居る處の遂語であれ、例之ば　天皇に對しては「スメラミコト」と稱へ奉り、人民に對しては「スメラミタミ」山川國土を抱擁しては「スメラミクニ」と言ふ、「スメラミイクサ」（皇軍）は、今正に滿洲の野に在りて困苦缺乏に堪へ、饑を凌ぎ渴を凌ぎながら、秋毫も犯すこと無き我が皇軍尙武の本色を發揮しつゝあるのは、お互ひに目の當り見て居る通りである

「國婦の歌」制定

愛國行進曲

大日本國防婦人會關西本部では、會員各種の會合に於て、これまで「銃後の花」の歌を合唱、愛國熱を鼓吹してゐたが、前述の歌は行進的でないといふ見地から、早くより新愛國歌を考案中であつたが、今回久我荘多郎氏の手によつて「國防婦人の歌」が作詞され、北木正義氏の作曲にて勇壯なる行進曲が完成したので第四師團司令部附由上中佐講評のもとに、テイチクレコードに吹込まれたから、近日中に帝國蓄音器會社より世間に發表される事になつて居る、國家非常時の今日、近く日本婦人の紅唇を衝いて、この愛國行進曲は全國を席捲するであらう、因に裏面には同じく久我荘多郎氏作詞、岩國茂太郎氏作曲の「非常時日本國民歌」が吹込まれてある

國防婦人の歌

一、勇士は練磨の銃を執り
身を切る風の砂を捲き
戰線萬里を行くものを
われ等何をか獻すべき
同じ日出づる國の子よ

二、をみなは弱しと誰がいふ
國難來る今日の日に
立たで安らな心なし
われ等何をか怖るべき
紅の血潮はまごころぞ

三、立てよ進めよ丈夫よ
われ等銃後の花と咲き
針持つ腕を組合ひて
老若一に心せん

四、あと憂ひなく進まれよ
お身らの動を思ふなら
お身らが屍の山を踏む
時を同じくわれも又
護國の鬼の道一つ
照らす旭もみな一つ

五、歷史は長き三千歲を
汚さで守る國民の
誓ひも固き襷がけ
婦女の訓を胸に締め
いでや護らん同胞よ

八月廿二日	舊七月二日
火曜	庚申
友引	建
翼宿	

●一白の人　淺慮事を過つべきも分に安ずれば吉病注意　辰と巳と癸が吉
●二黑の人　天馬空を馳るの勢あり起業開店縁談普請吉　乙と丙と丁が吉
●三碧の人　事業振はず損失勝なるべし盜難病厄等注意　丙、庚と癸が吉
●四綠の人　弱動に乗りて失敗を生ずべし普請造作は凶　庚と壬と癸が吉
●五黃の人　轉ばぬ先の杖の用心あれ急ぎて躓く可らず　甲と丙と丁が吉
●六白の人　萬事着實穩健に處斷すれば希望成り向上す　乙と丙と丑が吉
●七赤の人　衰運の折は努めても成る可らず定業を守れ　丙と丁と寅が吉
●八白の人　勇氣日頃に增して福德をも備ふ精勵功あり　甲と乙と丙が吉
●九紫の人　千慮一失の恐れある日金談縁談差控ゆべし　未と戌と癸が吉

新刊紹介

△奉天商工月報（八月號）主要記事、動く奉天經濟事情、奉天に於ける海產物、滿洲產業統計、第二回積欠支拂、關稅改正と關稅行政の刷新、土地商租の解決と契稅問題、罐詰工場の設立、關稅問題座談會、靜養に於ける輕波、滿洲國輸出入關稅改正等一部　金九十錢　奉天加藤町三　奉天商工會議所

△實業公論（九月號）主なる記事、自給經濟への轉向、大觀小觀、經濟的國防問題、金融界の打診、政界展望、滿洲產業移民實行に就て、滿洲國總務廳長遠藤柳作氏を語る、朝鮮統治の再吟味、海外情報、會社檢討、政治術、政治屋政治業、產業關西人物觀等一部金三十錢、東京芝公園八號地二番　株式會社實業公論社

鮮魚小賣相場

品名	價	品名	價
活鯛	九二	小鯛	五〇
鮪切	七五	ニベ	一一
鰤切	三〇	ヒラス	四〇
サハラ	三二	ス、キ	一七
サバ	一二	アジ	一一
カレイ	一四	ヒラメ	二六
ボラ	一八	小市	一八
コノシロ	二六	マナカツ	三九
ハゲ	一三	アコウ	五七
サヨリ	四三	フカ	八
タコ	五二	イセエビ	六五
車エビ	一二〇	コエビ	四〇
アナゴ	一二	シラオ	二五
アワビ	八〇	シジミ	一三
カマボコ	二六	サバコ	一五
シイラ	一三	アユ	一八〇

連載漫畫　三人上戸（さんにんじやうご）

ケライ『マヲシアゲマス、コレハナキヲトコデゴザイマス、イカガハカライマセウ
タイシヤウ『ホー』『ナキヲトコトハ、オモシロイソレニテナカセテミヨ
ケライ『ハツ、サアナケ、コンドハメツタニナカサレヌゾ
ベソ『ゴゼンデナクトハ、ナサケナイ、アーン〳〵
・カン『ベソコウ、シカリ〳〵
ゲラ『ベソ、ガンバレ〳〵
タイシヤウ『モウヨイ、ワシモカナシクナル、ウワン〳〵
ケライ『ナンダカ、ムヤミニナケテクルワイ、メウナヤツラダ

田螺の黑燒で淋病が治るか

〔問〕近頃慢性淋疾が治るといふので種々の廣告が出てゐますが、その內でも料理の友社代理部發賣の田螺の黑燒は信用出來そうに思ひますが如何でせうか。本當に効くものなら値段も安いので飲んで見やうかと存じますので、本當のところをお知らせ下さい（札幌市　上野新助）

〔答〕田螺は日本全國到る處にありますから誰でも黑燒を作ることが出來る筈ですが、田螺はたゞ黑燒にしたゞけでは淋病に効くものではありません。料理の友社は食料研究のために田螺を科學的に處理してゐるうちに之が淋病に利く成分のあるのを發見して、古來傳へられてゐる黑燒の研究に着手し、この藥効成分を失はないで黑燒を作る方法を發見したのですから、充分信用してよろしいと存じます。それに各地の實驗者が本當に喜んで禮狀をよこしてゐるのを見ますれば、如何に此の料理の友の田螺の黑燒がよく効くかゞわかります。

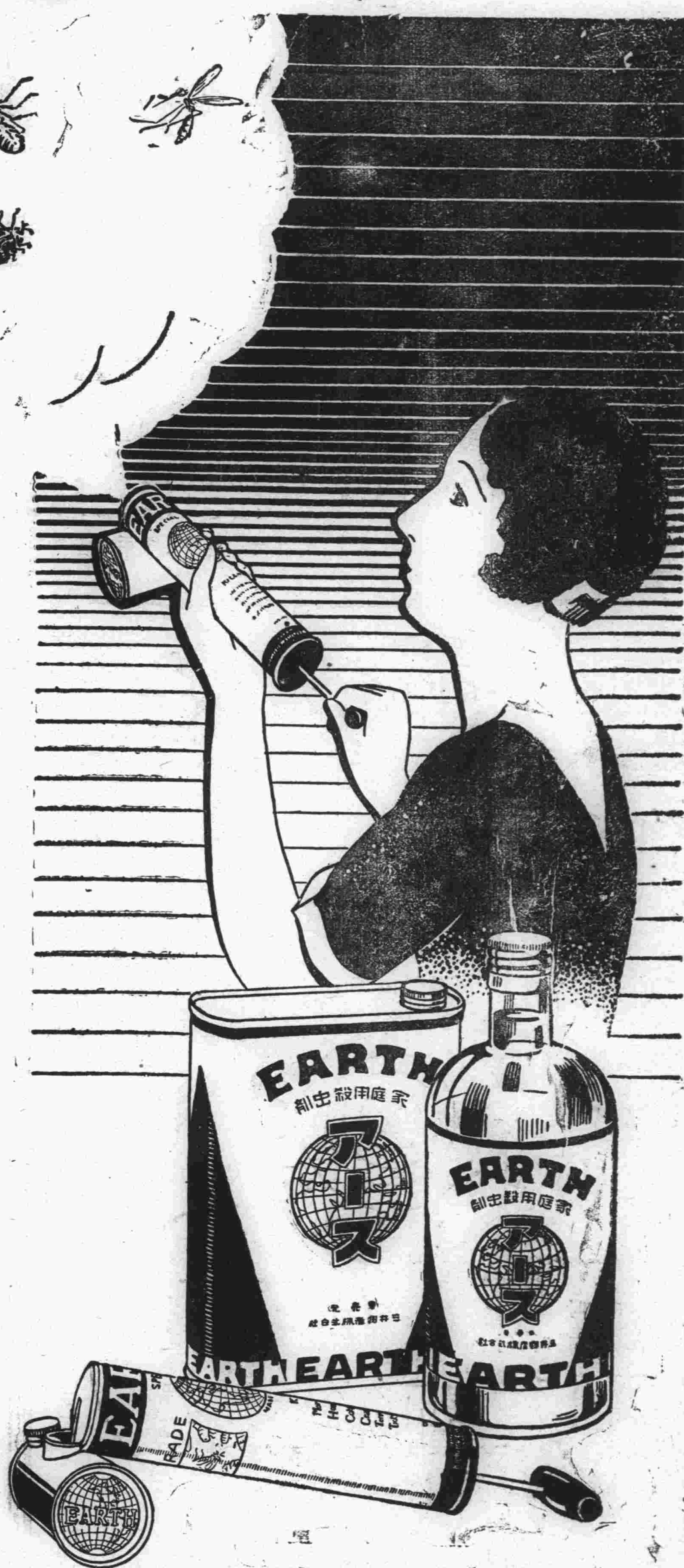
◆夢の樣です

（略）あれだけ苦しんで何とも方法のなかつた淋病も料理の友の田螺の黑燒をのんでから僅々二三日で膿は止まり、三週間のんでから酒を呑んで見ましたが何ともなく仕事に追はれ二晝夜一睡もせず酒の力をかりて仕事をし續けましたが何等異狀ありません。何だか餘り簡單に治つてしまつたので全で夢の樣です、毎日愉快に暮して居ります、これも御社の御蔭と同病に苦しんでゐる人には極力これをすゝめて居ります。それから田螺は他の賣藥の樣に副作用もありませんでした（旭川市三條通十四丁目　元木眞〇郎）

◆全快の喜び

私はある機會に足を踏み入れ娼婦の痴嬌に誘はれつひに呪はしき淋病に罹つてしまひました。早速淋病專門の醫師を尋ね治療を受けましたが、排膿は少しも止まらず、そこでいろ〳〵の民間藥を漁りましたが、だん〳〵病氣は亢進するばかりで全く絕望の深淵に投げ込まれてしまひました。

ある醫師に相談したところ根氣よく徹底的の療法を要するとの事で、約五ケ月穩通院致しました。それでも根治の見込が立たず悲嘆にくれてゐると、知人が「淋病なら田螺の黑燒で治る」と簡單に云つてのけました。溺れるもの藁をもの心境で田螺の黑燒を三週間求め一日三回づゝ小さじに一杯づつ食後三十分に服用しましたが、六七日しますと不思議にも尿の濁も痛みもとれて、うすれて來ましたのでその後念のために醫師に檢尿をうけますと淋菌は絕對にないといふ事でした。

長年死ぬほど苦しんだ淋病がたつた三週間で然も實に低廉で快癒したので、私の人生は全く光明にみち、今更乍ら田螺の黑燒の効めに驚きました。私は友人にもこの喜びを話し二三人の人に服用させましたが、皆三週間で綺麗に治つてしまひました（東京多端彌次郎）

新強力殺虫剤
日英佛伊專賣特許
アース
大特賣
製造元 株式會社 木村製薬所
海外發賣元 三井物産株式會社 大連、奉天、牛莊、新京、安東、哈爾賓
新京三井物産特約店 大信洋行新京支店
滿洲大博覧會々期中
景品附記念特賣
特賣品 アース殺虫剤 ⅛ガロン(二合半餘)入罐
大連にて五十錢
奉天、新京 牛莊、安東にて七十五錢
哈爾賓にて九十五錢
景品 アース噴霧器 定價(三十五錢) 一個
アースタム 定價(二十錢) 一個
アース特賣罐一個お買上毎に進呈
特賣數 六萬罐
全滿各地アース販賣小賣店に有り
蠅、蚊、蚤、南京虫、油虫、だに、しらみ
毛虱、蛆、羽虫、毛虫、蟻、ぶと
其他一切の害虫
アースで必ず絶滅
家庭常備薬
アースタム
EARTHTUM
EARTH
家庭用殺虫剤
アース
特長
アースは最も強力なる殺虫力を有し、然も人畜に無害、一剤にして殺虫、防臭、消毒の三作用をなし、芳香馥郁器物を汚損せず、他の同種品を斷然凌駕する純國產殺虫剤
(火氣安全)
アースタム
外傷一切
水虫、あせも
化粧下等